



2017年4月9日のお寺の桜と御報恩御講の様子



慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山と仰ぎ、日蓮大聖人様の763年に及ぶ正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世御法主日顕上人猊下様が開基となって、昭和57年6月18日法遍院として建立され、平成20年12月23日に改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人様の出世の本懐である三大秘法の大御本尊様を信受し、破邪顕正の折伏精神を根本として布教活動をさせていただいております。

① 講中の皆様へ

日蓮大聖人は『法華題目抄』に『仏と申すは正直を本とす。故にまがれる女人は仏になるべきにあらず。』(御書p.359)と仰せです。『曲がれる人』とは①強い意志が無く勇気を持ってない人、②現実の厳しさに直面すると逃げ腰になる人、③自己の感情にはしり、信念を持続できない人です。大聖人は『成仏の大直道(だいじきどう)』と申されます。これは『正直』を意味し、『嘘をつかない』という狭義でなく、仏の心に合わせ、真っ直ぐで正直な教えに身を置くことです。生活すべてにわたり曲がらない大直道(だいじきどう)、成仏の道を進んでまいりましょう。

② 創価学会の皆様へ

『創価学会員に世話になっているから脱会できない』というあなたにとって、第一に考えなければならないことは、目先のことではなく、あなた自身の永劫にわたる真の幸福を築くことではないでしょうか。日蓮大聖人は、『仏法の実(まこと)の道』と申されます。これは日蓮大聖人の御当体である本門戒壇の大御本尊を信仰することです。勇気を持って脱会してください。正しい信心を一緒に実践し、真の幸福境涯を築きましょう。

③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

日蓮正宗の入信によって人間関係が難しくなると考える人がおられます。この根本のところには、特定の宗教を持つと考え方や意見が食い違って人に嫌われると思ったり、また信仰活動によって付き合いの時間が無くなる、などの思いがあると思います。日蓮正宗を信仰する人は、信仰によって培った生命自体の力と人間性を発揮して、正常な人間関係を積極的につくる人々です。この信仰を人生の基盤とすることで、信仰以外の分野においても、社会・職場・個々のつながりを大切にしていける人に成長します。どうぞ法遍寺をお訪ねください。お待ちしております。

法遍寺 から大切な 皆様へ

2017年5月1日

第3号

日蓮正宗 年間方針

折伏育成の年

法遍寺・天晴寺支部年間方針

青年部育成 全員で折伏

年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏完遂

罪障消滅

② 御講参詣で人材育成

幸福境涯

③ 講中みんなで支部総登山

福德倍増

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)